

Aquirex フロア クリヤー

仕 様 書

Floor Paint | 311

和信化学工業株式会社

年 月 日

Aquirex フロア クリヤー

Floor Paint | 311

Aquirex フロア クリヤーは、スポーツ施設・文教施設・店舗など広範囲木質フロアに適した、高光沢で美しい仕上がりとし強靱な耐久性、耐ラバーマーク性に優れた木質フロア用ウレタン塗料です。スポーツフロアで求められる、シューズと床との摩擦により生じるキズ(ラバーマーク)の保護を重点的に開発された、美しい仕上がりとし肉持ち性や塗膜性能に優れた高性能床用仕上げ剤、水性 1 液型ウレタン塗料です。

§ ホルムアルデヒド放散等級

F (日本塗料工業会登録 W01012)

§ 特長

水性タイプの為、火気の心配がありません。
臭気が少なく作業中でも気になりません。
厚生労働省指定の毒物・劇物、消防法の危険物に該当しません。
(キシレン、トルエン、エチルベンゼン、ホルムアルデヒドを使用していません。)
体育館などのスポーツフロアに求められる、耐ラバーマーク性に優れています。

国土交通省「改正建築基準法」	適合
厚生労働省「室内空気汚染に係るガイドライン」	適合
文部科学省「学校環境衛生基準」	適合
東京都環境局「子どもガイドライン」	適合

§ 用途

スポーツ施設・文教施設・店舗・一般住宅など広範囲木質フロア用仕上げ剤

§ 使用方法

本品は水性 1 液型塗料であり原液のまま塗装できますが、必要に応じて水で希釈して下さい。

§ 乾燥性目安

標準塗布量 80 ~ 100g / m² 気温 20
研磨可能時間 指触 30 ~ 40 分、指圧 1.5 時間 ~ 3 時間
条件によって乾燥状況はかわりますので目安として下さい

§ 塗料性状

外 観	褐色半透明	目 視
粘 度	24 秒 ± 5 秒	No.4 フォードカップ / 25
密 度	1.02 ± 0.02	ウェイトカップ / 25
不揮発分	30%	計算値
凍結安定性	異常なし	-10 ~ 室温 凍結融解 5 サイクル
保管安定性	異常なし	50 1 ヶ月保管

§ 塗膜性能

カバ合板 3 回塗り 7 日間養生

項 目	結 果	備 考
耐酸性	○	5%酢酸水 スポットテスト 24 時間
耐アルカリ性	○	5%炭酸ナトリウム水 スポットテスト 24 時間
耐水性	○	水道水 スポットテスト 24 時間
耐アルコール性	○	60%エタノール水 スポットテスト 24 時間
耐溶剤性	○	塗料用うすめ液 スポットテスト 24 時間
	○	キシレン スポットテスト 24 時間
耐マジック性	黒 赤	24 時間後ベンジン拭き取り
耐クレヨン性	黒○ 赤○	24 時間後ベンジン拭き取り
耐インキ性	黒 赤 ×	スポットテスト 24 時間後水洗
耐湿熱性	○	300 cc 沸騰水入りピーカー 1 時間放置
鉛筆硬度	HB	ガラス板 5 ミル 20 /60%にて 14 日養生
床スベリ性	0.35	JIS-A-1407
耐摩耗性	27mg	テーバー摩耗試験 CS-17 1kg 荷重 1000 回

§ 各種塗料との密着性

塗料名	Aurex フロア クリヤー が上塗りの時		Aurex フロア クリヤー が下塗りの時	
	研磨あり	研磨なし	研磨あり	研磨なし
Aqrex ポアーステイン 各色 原液 拭き取りあり 原液/水 = 1/1 拭き取りあり			-	-
Aqrex 水性オイルステイン 各色	-	×	-	-
Aqrex ウッドシーラー		×		
Aqrex サンディング		×		
Aqrex 木部用ウレタン 各ツヤ		×		
Aqrex フロア クリヤー				
Aqrex フロア クリヤー・2液タイプ				
Aqrex 木部用ウレタン 各ツヤ・2液タイプ				
ワシン エコ フロア 各ツヤ		×	-	-
ワシン エコ M フロア WT			-	-
ワシン Non-TX ウレタン 各ツヤ	×	×	-	-
ワシン アンダーシーラー	×	×	-	-
ワシン エコステイン 各色			-	-

Aqrex フロア クリヤーを下塗り、溶剤系塗料が上塗りの場合はリフティングの可能性など不具合が発生するので控えて下さい。

実際には素材、塗布量、塗り重ねる時間、その他の条件などで変わることがありますので塗布する前に確認することをお薦めします。

§ 塗装工程(例)

1. 体育館 フロア塗装 (リフォーム塗装)

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
研 磨	#120～#180 メッシュ			ポリッシャー
上塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	一夜放置	T-bar もしくは 短毛ムートン

塗装翌日の歩行は可能ですが、競技使用には常温にて10日～2週間程度の養生が必要です。(低温時での施工は、養生期間が短い場合、特にラバーマークが付きやすくなりますので、ご注意下さい。)
条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので、目安として下さい。

2. 体育館 新規フロア塗装

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
素地調整	#80～#100 メッシュ			ポリッシャー
下塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	4時間以上	T-bar もしくは 短毛ムートン
研 磨	#120～#180 メッシュ			ポリッシャー
中塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	4時間以上	T-bar もしくは 短毛ムートン
研 磨	#120～#180 メッシュ			ポリッシャー
ライン塗装	必要に応じてライン塗装を行います			
上塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	一夜放置	T-bar もしくは 短毛ムートン
研 磨	#120～#180 メッシュ			ポリッシャー
上塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	一夜放置	T-bar もしくは 短毛ムートン

塗装翌日の歩行は可能ですが、競技使用には常温にて10日～2週間程度の養生が必要です。(低温時での施工は、養生期間が短い場合特にラバーマークが付きやすくなりますので、ご注意下さい。)

条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので、目安として下さい。
木床がナラ材の場合、アク汚染が発生する場合がありますので、下塗りには「Aquirex ウッドシーラー」のご使用をお勧めします。

3-1. 体育館以外の木質フロア塗装（オール水性仕上げ）

工 程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備 考
素地調整	#80～#100 メッシュ			ポリッシャー
着 色	Aquirex ポアーステイン 各色 50 水 50	60g/m ² <u>塗装後すぐに</u> ウエス等で <u>拭き取り</u>	1時間以上	刷毛
下塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	4時間以上	T-bar もしくは 短毛ムートン
研 磨	#120～#180 メッシュ			ポリッシャー
上塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	一夜放置	T-bar もしくは 短毛ムートン

Aquirex ポアーステイン 各色の原液使用や、拭き取りなしの仕上がりでは密着しない場合がありますので避けて下さい。
 塗装翌日の歩行は可能ですが激しい運動などは避けて下さい。
 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので、目安として下さい。
 白系着色の上への塗装は、経時的な塗膜の黄変により黄色く見えてきますのでご使用は避けて下さい。

3-2. 体育館以外の木質フロア塗装（着色のみ溶剤系塗料(オイルステイン)仕上げ）

工 程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備 考
素地調整	#80～#100 メッシュ			ポリッシャー
着 色	ワシン エコステイン 各色	50～80g/m ² <u>塗装後すぐに</u> ウエス等で <u>拭き取り</u>	4時間以上	刷毛
下塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	4時間以上	T-bar もしくは 短毛ムートン
研 磨	#120～#180 メッシュ			ポリッシャー
上塗り	Aquirex フロア クリヤー 100 水 0～5	80～100g/m ²	一夜放置	T-bar もしくは 短毛ムートン

ワシンエコステイン 各色を拭き取ったウエスの処理にご注意下さい。(塗料の付着したウエスを積み重ねて放置すると、自然発火することがありますので、廃棄するまで水につけておくなど使用済みウエスの取扱いには十分ご注意下さい。)
 塗装翌日の歩行は可能ですが激しい運動などは避けて下さい。
 条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので、目安として下さい。
 白系着色の上への塗装は、経時的な塗膜の黄変により黄色く見えてきますのでご使用は避けて下さい。

§ 使用上の注意

5 以下での塗装や、多湿時の塗装は乾燥時間が極端に遅れるだけでなく、仕上がりが悪くなり、求める塗膜性能が出にくくなる場合がありますので、避けて下さい。(特に低温での塗装では耐ラバーマーク性が出にくくなります。)

本品は水性塗料でありますので低温時には凍結します。凍結させますと外観が正常な状態に戻らなくなる可能性がある他、外観に問題がなくても塗膜性能が極端に低下している場合があります。0 以下の場所での保管を避け、凍結させないように注意して下さい。また、しっかりとフタをし、直射日光を避けて保管して下さい。

刷毛などの塗装器具の洗浄は、乾かぬうちに水でよく洗って下さい。乾いてしまうと水では落ちませんので、ご注意下さい。

作業中や養生中はできるだけ換気を良くして下さい。また、上塗塗料の養生時にはゴミの付着に注意して下さい。

本品は褐色の塗料です。白系や淡色のフローリングでは褐色が目立ちますのでこの塗料は不向きです。白系や淡色のフローリングへの塗装は避けて下さい。

取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具などを着用して下さい。皮膚などに付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。

目に入った場合には多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。誤って飲み込んだ場合も、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

子供の手の届かないところに保管して下さい。

残塗料及び洗浄廃液は、河川・下水などに捨てず、中身を使いきってから廃棄して下さい。

本来の用途以外には使用しないで下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。